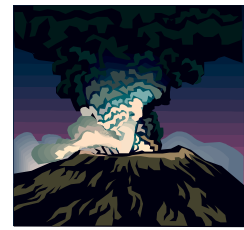


## 『新燃岳の噴火について』



1月27日に宮崎と鹿児島県の県境にある霧島連山の新燃岳で爆発的な噴火がありました。火山活動は現在も続いており、高原町や都城市など周辺にお住まいの方々は不安な日々を過ごされています。

一日も早い終息と平穏な生活が戻ることを願います。  
今回は新燃岳の噴火についてお話しします。

### 【噴石・火山灰】

**噴石**：火山の噴火によって石や灰が降ってきます。噴火で吹き飛ばされる岩のかたまりが「噴石」です。噴石は熱いままで数キロも遠くへ落ちることがあります。先日、16キロ離れた小林市まで飛んで車のガラスが割れる被害が出ました。

**火山灰**：火口から噴出される直径2ミリ以下のものが「火山灰」です。風向きによっては広範囲に渡って降ります。火山灰が呼吸によって肺の奥にまで入ると健康な人でも、せきの増加や炎症などを起こします。灰の除去作業や降灰時の外出の際にはマスクやゴーグルを着用しましょう。

### 【火砕流・土石流】

**火砕流**：火口から吹き出る火砕物や溶岩片など高温状態にある大小の噴出分が一団となって高速で斜面を流れ落ちる大変危険な現象を言います。

**土石流**：長雨や集中豪雨によって山腹に含まれた水と土砂（土や砂、石）が混ざり崩れ、一気に麓に向かって流れ出るものを言います。時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

### 【避難の準備】

近隣にお住まいの方は避難勧告が発令された際、すぐに避難できるよう日頃の準備が大切です。そして台風や地震の時と避難所が違う場合がありますので、事前に避難所の確認をしておきましょう。

### 【多言語による情報】

宮崎県または宮崎県国際交流協会のホームページから日本語・英語・中国語・韓国語による新燃岳の情報が下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/foreign/index.html#22>

<http://www.mif.or.jp/>

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：(財)宮崎県国際交流協会

TEL 0985-32-8457 FAX 0985-32-8512 E-mail [miyainfo@mif.or.jp](mailto:miyainfo@mif.or.jp)